



にじいろ



場所：綾部市青野町大塚
(綾部市立病院内)
電話：0773-43-3310

まっ青な空がまがしく感じられる頃となりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

昨年もかなりの猛暑でしたが、今年はさらに上回るかもしれず、元気に過ごすためには衣・食・住だけにとどまらず社会生活を営む上でも様々な工夫が必要になりそうです。

* 栄養バランスの良い食事をしっかり摂る * 規則正しい生活リズム * エアコンなどを適切に使い快適に活動し質の良い睡眠をとる * 公共施設などのクールスポットを活用する * 湯船に浸かって発汗や代謝を促し一日の疲れを癒す * 園や学校、地域などのイベントや行事に参加して交流を楽しむ など、ほんの一例ですが、こどもを中心にしたルーティーンや工夫を取り入れ、この季節ならではの楽しみも見つけ、暑さに負けない体づくりに努めましょう。

梅雨が明けたら本格的な水のシーズンでもあります。熱中症、感染症、事故防止対策などにも万全を期し夏の遊びをこども達が存分に楽しめるような環境をととのえたいものですね。



◆こどもに多い夏の感染症

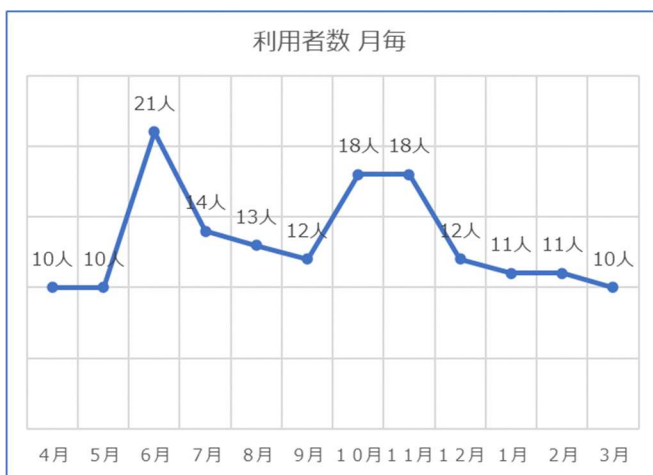
夏風邪のウイルスには有効なワクチンはなく、抗生物質も効果がありません。

予防の基本は感染者との接触を避けること、手洗い、うがいの徹底が重要です。

病名(病原体)	主な感染経路	主症状	疫学	登園の目安	留意すべきこと
咽頭結膜熱 (アデノウイルス)	飛沫感染 接触感染	発熱・頭痛 全身倦怠感 咽頭痛・結膜充血	主に5歳以下の乳幼児に多くみられる	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日を経過していること	感染力が強い為タオルなどの共有は厳禁。保育所内で咽頭結膜熱が発生した場合には、ドアノブ、スイッチ等の複数の人が触れる場所の消毒を励行する
ヘルパンギーナ (エンテロウイルス)	接触感染を含む 糞口感染	突然の発熱後に咽頭痛が出現 軟口蓋付近に小水疱が出来て潰瘍化	患者の90%以上が5歳以下で1歳児が最も多い	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること	回復後も飛沫や鼻汁からは1～2週間、便からは数週～数か月間ウイルスが排出されるので、おむつの排便処理の際には手袋をするなどの対応を行う
手足口病 (コクサッキーウイルス) (エンテロウイルス)	飛沫感染	口腔粘膜、手掌、足底に水疱性の発疹が出現	特に2歳以下の乳幼児に多くみられる		

国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトおよび「保育所における感染症対策ガイドライン」より抜粋

◆令和7年度にじいろルーム利用者数



病名	人数
上気道炎	67
気管支炎	26
溶連菌感染症	26
咽頭炎	10
感染性胃腸炎	9
アデノウイルス	5
ヘルパンギーナ	4
肺炎	3
マイコプラズマ	2
外傷	2
手足口病	1
扁桃炎	1
その他(喘息等)	4
総計	160

にじいろルームご利用について

受入は祝日、お盆(8/13～15)、年末年始(12/29～1/3)を除く月～金曜日です。

予約は利用前日もしくは当日朝8時から受付しています。

保育時間は8時30分から18時までです。

